

こどもクリニックニュース

NO. 275 令和4年12月1日発行
ともながこどもクリニック

院長の予定 (2023年1月まで)

12月	2日	(金)	3ヶ月健診	加須・保健センター
	21日	(水)	9ヶ月健診	加須・保健センター
1月	6日	(金)	3ヶ月健診	加須・保健センター
	30日	(月)	3才健診	大利根・健康福祉センター

これらの日は午前の受付を12:00前に締め切ることがあります。また午後の診療開始時間が多少遅れることがあります。

※新型コロナウイルス感染症の流行状況等により、日程の変更があるかもしれません。

休診の予定

年末・年始の休診予定

12月28日(水)～1月4日(水)

この期間中のお子様の体調不良時は、加須市の小児科休日診療をご利用願います。

小児科休日診療の当番

令和5年1月上旬までの当番一覧です。

加須市では、11月～3月は元日を除くすべての日曜祝日に、4月～10月は祝日に小児科休日診療を行っています。

月	日	曜日	当番医
12月	4日	(日)	中田病院
	11日	(日)	ともながこどもC
	18日	(日)	福島小児科医院
	25日	(日)	中田病院
	30日	(金)	つのだ小児科医院
	31日	(土)	つのだ小児科医院
1月	1日	(日)	-
	2日	(月)	福島小児科医院
	3日	(火)	中田病院
	8日	(日)	ともながこどもC
	9日	(月)	中田病院

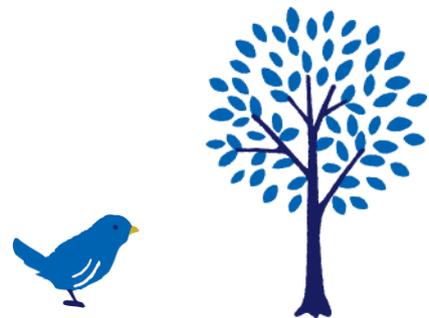
※診療(受付)時間は12:00までです。

当番は変わることがありますので、ご利用の際は加須市の広報誌やホームページで最新情報をご確認ください。

感染症の情報

手足口病やヘルパンギーナはかなり減少、RSウイルス感染症の報告数もやや減少傾向ですが、胃腸炎の報告数は増加傾向です。

インフルエンザの報告数もまだ少ないですが、今後の動向に要注意ですね。



インフルエンザワクチン実施中 (完全予約制)
予約も受付中です

ネット予約 (24時間可能)・・・土曜日午後の専用枠
電話予約 (平日午後のみ)・・・全ての予約可能枠
窓口予約 (一般診療・予防接種での来院者のみ)
(発熱外来で多忙時にはお断りします)

インフルエンザワクチン実施概要

接種可能年齢

生後6ヶ月～

接種回数(推奨)

13歳未満は(2～)4週間の間隔で2回
13歳以上は1回

接種料金

3,500円/1回 (成人・小児共通)
13歳未満のお子様が2回接種する場合は、
合計7,000円になります。

接種枠の設定

火曜日・金曜日の昼の予防接種専用時間は、**インフルエンザ以外のワクチン専用**としますが、他のワクチンとの同時接種であれば、インフルエンザも接種可能です。

発熱外来（小児限定です）

完全予約制で実施しています。

発熱のある方は受診前に電話連絡をお願いします。

朝一番は電話がつながり難いことがあるかも知れませんが、少し間をおいておかけ直し下さい。連絡なしの直接来院はご遠慮願います。

11月末現在の新型コロナウイルスの流行状況をふまえ、当院における発熱外来の対象者は以下のいずれかの要件を満たす方としています。該当しない方は原則として通常診療とし、コロナの検査は行いません。

<現時点の発熱外来/検査の対象>

- ① 38.0℃以上の熱がある方（概ね24時間以内）
- ② 38.0℃未満でも、家族や身近に新型コロナ陽性者がいる方

<検査>

上記①②に該当する方は原則として抗原定性検査を実施します。



処方箋のFAXサービスは

2023年3月末で終了します

当院は2013年9月に院外処方に変更して以来、皆様のご希望の薬局へ処方箋をファクシミリ送信（FAX送信）するサービスを行ってきました。薬局での待ち時間短縮が目的でしたが、ある程度の効果はあったと思います。しかしながら混雑時には限界があり、また時には誤送信によるトラブルで患者さんや薬局の方へご迷惑をおかけしたこともありました。

最近スマートホンのアプリを使って、患者さんご自身が処方箋を送信することが可能となり、アプリの種類によっては処方完了のお知らせも届くため大変便利なようです。このような状況を総合的に検討した結果、FAX送信サービスは2023年3月31日をもちまして終了させて頂く事となりました。皆様のご理解をお願いするとともに、ぜひスマホのアプリの利用をお勧めいたします。

この冬、コロナもインフルも流行したら

小児科外来はどうか？

『with コロナ』のもと、行動制限は緩くなってきていますから様々な感染症の流行は拡大します。新型コロナは第8波が始まりました。どれほどの波が来るのかは予想できませんが、政府の感染対策方針は「第7波程度までなら特別な制限はしない」とのことです。5類への格下げの検討を早期に開始するとの話を聞きましたが、実行されるとしても第8波が終わった後らしいので、早くても来年春頃になるのでしょうか。

それまでの間の医療や発熱外来のひっ迫を防ぐため、熱が出た国民は市販キットで自己検査し、薬は電話やオンライン診療で処方してもらおう事が推奨されています。ただし「高齢者や12歳未満の子供はハイリスクなので、発熱外来を受診する」という指針も出ています。元々子供はコロナやインフルエンザに関係なく、何度も風邪をひいて熱を出すものですし、冬は風邪をひく子供が一番増える季節です。

つまり、今冬の小児科外来/発熱外来は、かなりひっ迫する可能性が高いと考えます。

<皆様へのお願い>

この冬皆様が発熱した時、発熱外来を受診できるまでの時間は長引くはずですが、その時市販キットを使った自己検査で「コロナは陰性」であることを確認できれば、受診できる医療機関の選択肢が増えると考えます。今のうちに是非、検査キットと解熱剤を準備しておいて下さい。なお検査キットは「体外診断用」として認証された製品を使ってください。「研究用」は不可です。

当院のホームページ

<http://tomonaga-kodomoc.jp>



ともなが
こどもクリニック

加須市下高柳 1633-1

TEL 0480-66-4150